

太宰府中学校2学年だより

No.6

R3.5.21

一隅を照らす



体育祭が延期になり1週間が過ぎました。この1週間、皆さんの様子が心配でしたが、気持ちを切り替えて授業に励む姿を見て、安堵しています。

先日は、3年生の先輩方が皆さんに「体育祭の再開に向けて共に頑張ろう」と、励ましのメッセージカードを贈ってくださいました。体育祭の延期に一番悔しい思いをしているにも関わらず、後輩を励ます姿は、さすが先輩だと感動しました。

早速、皆さんも先輩方に返事を書いていました。私も拝見しましたが、小さいメッセージカードの隅々まで思いを書いていて、心がこもった素敵な贈り物ができたと思いました。

このような皆さんの姿を、校長先生や教頭先生が、毎日見守っていらっしゃいます。皆さんの頑張りをたくさん見つけてくださってほめてくださいます。先日は「欠席している人の机まできれいに整っていましたね。クラスの仲間を忘れない、大切にしていることがよくわかります。」と仰っていました。

校長先生の話は、まさに「一隅(いちぐう)を照らす」という言葉にあてはまると思います。

これは、天台宗の開祖・最澄(さいちょう)が残した言葉です。正確には、「一隅(いちぐう)を照らす、これ則(すなわ)ち国宝なり」という言葉です。

一隅とは、片すみという意味。すなわち、この言葉は「片すみの誰も注目しないような物事に、ちゃんと取り組む人こそ尊い人だ」という意味です。

私たちはすぐ、派手なこと、目立つことに目を奪われてしまいます。しかし、どこかの片すみで誰の目にも止まらないようなものに目を向けていくことだって、同じように尊いことなのです。

一昨日は、ある生徒が、友達が忘れて帰った弁当箱を届けてくれました。小さな事に気づいて、快く届けてくれた行いに、非常に感心しました。

人の見えないところ、気づかないことを大切にできる人は、まわりからも大切にされます。このような時期だからこそ、お互いに一隅を照らし合う、温かさを高め合ってほしいと思います。

梅雨入りになりました。～着替えの準備をしておきましょう～



今年は、平年より2週間以上早く梅雨入りになりました。

これから当面の間、雨が続くと思います。皆さんには、突然の雨でも安全に、安心して過ごせるように、「着替えの体操服や靴下、タオル」などを用意しておきましょう。

昨年度も、登校途中に大雨に遭い、ずぶぬれで登校してきた人がいました。

中学校には、着替えの服はありません。雨に濡れたまま過ごすと、体調を崩して、感染症を引き起こすきっかけになることもあります。

着替えの準備は自分でできることです。バッグの中にもう一枚の体操服や靴下、タオルを「お守り代わり」にしのばせておきましょう。きっと役に立つと思います。

また、先日学校から「大雨等の発生について」のお知らせを配りました。よく読んで、万が一の災害に備えておくよう、おうちの方と一緒に確かめましょう。